

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルリアルスポット相場は、引き続きトレンドを形成する材料に乏しく、動意に欠ける時間帯となっており、前日とほぼ変わらずの水準となる3.12台前半で取引を終えた。ブラジル中銀のGoldfajn総裁は、昨日ブラジリアで開催されたイベントにおいて、①信用コストの削減は政府が推進する重要な改革の1つである（政府は3桁に達する国内のクレジットカード金利が民間消費を妨げているとし、昨年12月15日に金利抑制策を含む景気促進策を公表している）、②政府は効率性と生産性を高める改革を推進していく、③持続的な成長がブラジル経済に不可欠である、等の見解を示した。また、Estado紙が報じたところによると、下院の年金改革特別委員会の議長に就任したPMDB（ブラジル民主運動党）のCarlos Marun氏は、最終的な票決は、「4月末から5月初旬の間に実施することができる」と発言する一方、「幾つかの点で修正が必要」との見解を示しており、政府原案からの変更を示唆している。

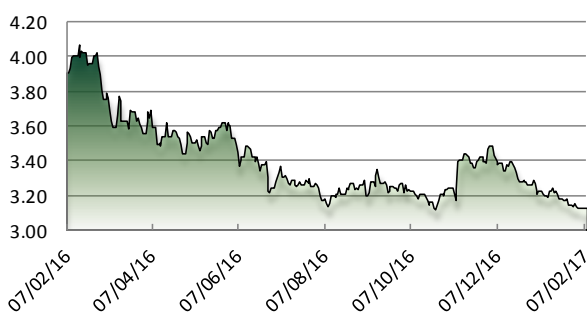
米ミネアポリス連銀のKashkari総裁は、先週のFOMCにおいて政策金利据え置きに賛成票を投じた根拠として、「インフレが抑制されている他、労働市場でさらに改善の余地がある」点を挙げた。小論文という形式でウェブサイト自身の見解を掲載するのは異例の対応。「完全雇用もまだ達成していない可能性がある」と指摘した上で、「やや緩和的な金融政策が、このギャップを埋めるのに適切である」との意見を示した。

マーケットデータ

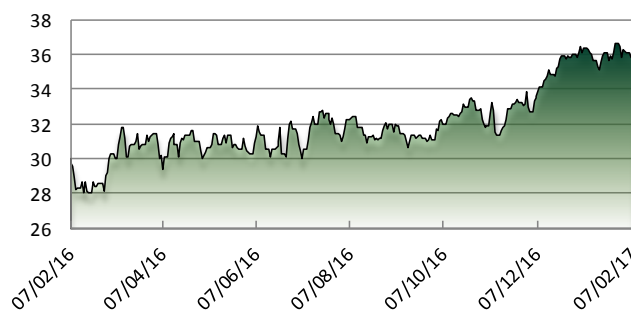
Indicator		Unit	2月6日	2月7日	前日比	1月6日	1ヶ月前比
リアル	対ドル	BRL	3.1193	3.1210	+0.0017	3.2226	-0.1016
	対円	JPY	35.82	36.01	+0.19	36.31	-0.30
	対ユーロ	BRL	3.3525	3.3389	-0.0136	3.3943	-0.0554
円	対ドル	JPY	111.74	112.39	+0.65	117.02	-4.63
	対ユーロ	JPY	120.12	120.06	-0.06	123.25	-3.19
Bovespa（ブラジル株価指数）		Index	63,993	64,199	+206	61,665	+2,534
CDS Brazil 5yrs（クレジットデフォルトスワップ）		bps	238.1	241.4	+3.3	259.3	-17.9
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	10.57	10.46	-0.11	11.37	-0.91
DI Future Jul17（金利先物）		%	11.74	11.71	-0.02	12.24	-0.53
3 Months US Dollar Libor		%	1.038	1.038	+0.000	1.010	+0.028
CRB Index（国際商品指数）		Index	192.2	191.4	-0.8	193.5	-2.1

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルリアルスポットチャート



リアル円スポットチャート



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。